

令和7年度
当初予算の概要

《国民健康保険事業特別会計（事業勘定）》

旭市

令和7年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の概要

1. 予算規模

令和7年度当初予算額	8,012,000千円
令和6年度当初予算額	7,979,000千円
比較	33,000千円(0.4%増)

歳入は、団塊世代の75歳到達や、社会保険適用拡大等により被保険者数は減少する見込みであるものの、課税限度額の引き上げと、収納率の向上を見込み、税収増を見込んだ。なお、不足する財源には、財政調整基金繰入金を充てて予算編成をした。

歳出は、医療の高度化や被保険者の高齢者割合の高まりを受け、一人当たりの医療費が年々増加傾向であるため、予算総額で対前年度比0.4%の増を見込んだ。

なお、令和7年度の被保険者数を15,062人、一人当たり医療費を309,423円と見込んだ。

2. 歳入

- 国民健康保険税は、1,546,647千円で、対前年度19,031千円、1.2%の増を見込んだ。
- 県支出金は、5,662,469千円で、対前年度92,166千円、1.7%の増を見込んだ。
内訳は、保険給付費等普通交付金5,474,131千円、保険給付費等特別交付金188,338千円を計上した。
- 繰入金は、779,654千円で、対前年度△79,557千円、9.3%の減を見込んだ。
内訳は、一般会計繰入金466,654千円、財政調整基金繰入金313,000千円を計上した。
- その他の収入は、合計23,230千円で、主なものは、財産収入1,226千円、諸収入21,999千円などを見込んだ。

3. 歳出

- 総務費は、54,930千円で、対前年度△168千円、0.3%の減を見込んだ。
- 保険給付費は、5,507,849千円で、対前年度42,733千円、0.8%の増を見込んだ。
- 保険事業費納付金は、2,233,770千円で、対前年度△77,305千円、3.3%の減を見込んだ。
内訳は、医療給付費分1,475,163千円、後期高齢者支援金分548,228千円、介護分210,379千円を計上した。
- 保健事業費は、88,584千円で、対前年度2,252千円、2.6%の増を見込んだ。
- その他の支出は、合計126,867千円で、主なものは、基金積立金1,226千円、諸支出金95,640千円、予備費30,000千円などを見込んだ。

令和7年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）

1. 歳入

(単位：千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 国民健康保険税	1,546,647	19.3%	1,527,616	19.1%	19,031	1.2%
2 一部負担金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
3 使用料及び手数料	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
4 国庫支出金	2	0.0%	3	0.0%	△1	△33.3%
5 県支出金	5,662,469	70.7%	5,570,303	69.8%	92,166	1.7%
6 財産収入	1,226	0.0%	38	0.0%	1,188	3,126.3%
7 繰入金	779,654	9.7%	859,211	10.8%	△79,557	△9.3%
8 繰越金	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
9 諸収入	21,999	0.3%	21,826	0.3%	173	0.8%
合 計	8,012,000	100.0%	7,979,000	100.0%	33,000	0.4%

2. 歳出

(単位：千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	54,930	0.7%	55,098	0.7%	△168	△0.3%
2 保険給付費	5,507,849	68.7%	5,465,116	68.5%	42,733	0.8%
3 保険事業費納付金	2,233,770	27.9%	2,311,075	28.9%	△77,305	△3.3%
4 保健事業費	88,584	1.1%	86,332	1.1%	2,252	2.6%
5 基金積立金	1,226	0.0%	38	0.0%	1,188	3,126.3%
6 公債費	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
7 諸支出金	95,640	1.2%	31,340	0.4%	64,300	205.2%
8 予備費	30,000	0.4%	30,000	0.4%	0	0.0%
合 計	8,012,000	100.0%	7,979,000	100.0%	33,000	0.4%

令和7年度
当初予算の概要

《国民健康保険事業特別会計（施設勘定）》

旭市

令和7年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）の概要

1. 予算規模

令和7年度当初予算額	83,000千円
令和6年度当初予算額	84,000千円
比較	△1,000千円（1.2%減）

歳入は、感染症の減少を見込み、患者数は若干の減少を見込んだ。なお、不足する財源は、財政調整基金繰入金を充てて予算編成した。

歳出は、患者数の減に伴い、医薬品衛生材料費等の減少を見込んだ。

なお、令和7年度の患者数は5,116人、一人当たりの診療収入を9,617円と見込んだ。

2. 歳入

- (1) 診療収入は、49,200千円で、対前年度△5,017千円、9.3%の減を見込んだ。
内訳は、外来収入43,141千円、その他の診療収入6,059千円を計上した。
- (2) 繰入金は、29,400千円で、対前年度4,000千円、15.7%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計繰入金7,100千円、事業勘定繰入金300千円、財政調整基金繰入金22,000千円を計上した。
- (3) 繰越金は、4,013千円を見込んだ。
- (4) その他の収入は、合計387千円で、主なものは、財産収入91千円、諸収入256千円などを見込んだ。

3. 歳出

- (1) 総務費は、52,004千円で、対前年度676千円、1.3%の増を見込んだ。
内訳は、診療所関係職員給与費33,544千円、診療所総務事務費15,629千円、診療所施設管理費2,604千円、研究研修費227千円を計上した。
- (2) 医業費は、28,904千円で、対前年度△1,756千円、5.7%の減を見込んだ。
内訳は、医療用機械器具費2,009千円、医療用消耗器材費1,095千円、医薬品衛生材料費25,800千円を計上した。
- (3) その他の支出は、合計2,092千円で、基金積立金90千円、予備費2,000千円などを見込んだ。

令和7年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）

1. 歳入

（単位：千円）

区分	令和7年度 予算額 構成比	令和6年度 予算額 構成比	比較 増減額	増減率
1 診療収入	49,200 59.4%	54,217 64.6%	△5,017	△9.3%
2 使用料及び手数料	40 0.0%	48 0.1%	△8	△16.7%
3 財産収入	91 0.1%	11 0.0%	80	727.3%
4 繰入金	29,400 35.4%	25,400 30.2%	4,000	15.7%
5 繰越金	4,013 4.8%	4,118 4.9%	△105	△2.5%
6 諸収入	256 0.3%	206 0.2%	50	24.3%
合計	83,000 100.0%	84,000 100.0%	△1,000	△1.2%

2. 歳出

（単位：千円）

区分	令和7年度 予算額 構成比	令和6年度 予算額 構成比	比較 増減額	増減率
1 総務費	52,004 62.7%	51,328 61.1%	676	1.3%
2 医業費	28,904 34.8%	30,660 36.5%	△1,756	△5.7%
3 基金積立金	90 0.1%	10 0.0%	80	800.0%
4 公債費	1 0.0%	1 0.0%	0	0.0%
5 諸支出金	1 0.0%	1 0.0%	0	0.0%
6 予備費	2,000 2.4%	2,000 2.4%	0	0.0%
合計	83,000 100.0%	84,000 100.0%	△1,000	△1.2%